

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	商店街活性化支援事業			事業番号	21-103
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	経済環境部	大町 徹	商工観光課	桑原 豊	

計画 (Plan)					
総合計画体系	活力	まちづくり目標	3	個性豊かで活力あるまち	
		基本政策	6	産業の活力があふれる元気なまちづくり	
		施策展開の方向	10	地域の産業が盛んなまちをつくる	
		施策	21	地域を支える商業・工業の振興	
予算事業名	商店街活性化支援事業費				
	商業振興計画推進事業費				
事務区分 [選択]	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務	(選択してください)→	法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	～	終了年度		
関連法令等	産業競争力強化法、商店街活性化支援事業補助金交付要綱、商店街空き店舗等活用事業補助金交付要綱				
国・県の計画等	県道61号電線地中化事業			計画期間	
関連個別計画	①伊勢原市産業ビジョン、②伊勢原市商業振興事業プラン			計画期間	①平成25年度～令和4年度 ②平成31年度～令和3年度
実施の背景 (事業を取り巻く環境 ・市民ニーズ)	商店経営者の高齢化や後継者不足、消費行動の多様化や大型ショッピングモールの立地、人口減少に伴う顧客の減少など、商業を取り巻く環境は厳しさを増しており、店舗数の減少などによる商店街の衰退が懸念され、各個店の経営力の強化や事業承継、商店街の活性化支援の強化が求められています。				
目的 (何をどうしたいのか)	商店街の魅力づくりや利便性の向上、また小規模事業者の経営力強化や事業継承の支援を図るとともに、創業支援策と連携した空き店舗対策等に取り組みます。また、県道61号(平塚伊勢原)電線地中化事業など、関連するまちづくりと連携を図り、賑わいのある商店街づくりを進めます。				
主な対象 (誰・何を対象に)	商業者及び市民				
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> 商業振興事業プランに基づき、商業者を中心に組織する商業のまちづくり協議会により、多様な商業振興施策に取り組みます。 空き店舗等の活用促進とともに、活発な活動を行っている商店街団体や経営者等の支援を行います。 県道61号電線地中化事業に伴い、街路灯等の設置を支援します。 				
事業行程		項目	年度		
			令和3年度	令和4年度	
		商店街活性化支援	継続的支援	継続的支援	
		商業振興事業プランの推進	プラン実行及び次期プラン検討	プラン評価及び次期プラン検討	
目標	年度				
	【指標名】	【現状値】	令和3年度	令和4年度	
	商店街団体等による活性化イベントの開催件数	6回 (令和2年度)	18回	19回	



事業実施 (Do)

評価 (Check)

進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記 判断 理由	さまざまな主体による自発的な活動が多数見られるなど、地域の活性化に取り組まれています。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都市の事業内容等	商店街団体に対する補助金などの支援や空き店舗対策、創業者支援など、他市と同水準の事業を実施しています。
有効性 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 高い (A) <input checked="" type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	B	左記 判断 理由	商店会のイベント等への補助金の交付や空き店舗の活用推進により、本市商業の振興を図り、商店街の活性化支援等に取り組んでいます。
効率性 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input checked="" type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	B	左記 判断 理由	伊勢原市商工会や伊勢原市商店街連合会と連携し、各団体と話し合いの場を設けながら事業に取り組みました。効率的で効果的な支援に取り組むため、各団体のニーズを把握していく必要があります。

取組内容の改善 (Action) へ

取組内容の改善

(Action)

所管部長による総評	商業者が中心となり、本市商業の振興を図るとともに、創業者支援などと連携した空き店舗の活用推進や、商店街の自主的な活性化事業の支援等に取り組むことで、賑わいのある商店街づくりを進めます。
-----------	--